

特集

議会ってどんなことしてるの? 第一回 「本会議と委員会」

本会議と委員会の関係は?



数多くの議案や陳情・要請のすべてを本議会のみで審議することはとても困難です。
委員会は限られた会期中で専門的かつ詳細な審査を効率的に行うために設置されています。

開会



議長の開会宣告で議会がスタートします。
町長から提出された議案について提案理由の説明を受け質疑等を行っていきます。

年度初めの議会においては町長から施政方針等の説明もあります。

常任委員会での議案審査

議案の付託

本議会から各委員会が所管する議案が付託されます。

議案に対する質疑

委員は執行部側に対して議案（予算案など）の内容や事業内容提案理由についての疑問点や不明点を質問し説明を求めます。
また、陳情や要請があれば、陳情者や要望者をお招きして詳しい内容などについての説明を受け、質疑及び意見交換を行います。
その後、担当部署から説明を求めます。

討論

議員は採決の前に、議案に対して賛成または反対の意見を述べていきます。

採決

討論後、委員長は出席議員に議案に対する賛否の意思表示を求め、採決します。

常任委員会審査

総務財政常任委員会

文教厚生常任委員会

建設産業常任委員会

西原町には3つの常任委員会があります。
委員会ごとに付託された議案や陳情・要望に関する審査を実施します。



一般質問

議案審議とは別に議員が日頃の活動や町民の皆様の声を通じて課題と感じていることや町政運営全般にわたって執行機関（町長、教育長等）に質問し答弁や説明を求めるものです。

採決・閉会

各委員会の委員長が審査結果を報告します。
委員長報告に対する質疑を行った後、議会として、議案の採否を決定するための討論を議員間で行います。
最後に採決を行い、各議案に対する議会の判断が決定します。
そして議長の閉会宣言によって閉会します。



令和4年度西原町の

一般会計 補正予算 (第8号補正)



歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億6,644万4千円を追加し、令和4年度の歳入歳出予算の総額が

143億5,892万円 となっています。

主な補正の内容

○歳入

- 固定資産税
- 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金
- 子ども・子育て支援交付金国庫補助金
- 障害者自立支援給付費国庫負担金 など

○歳出

- 西原町子育て世帯応援給付金事業
→ 電気料金や物価高騰のため子育て世帯へ給付金を支給し負担軽減を図る事業
- シェアサイクル活用推進事業
→ 脱炭素化を図る為新たな移動手段の推進を図る事業
- 各小・中学校への電気料金等の補助を行う事業 など

電気料金、物価高騰に対応するための対策が主な内容となりました。

令和4年度西原町の

特別会計 補正予算



国保特別会計 (第5号補正)

歳入歳出にそれぞれ1,168万円を追加し、総額を **46億2,017万3千円** とする。

後期高齢者医療特別会計 (第1号補正)

歳入歳出にそれぞれ354万1千円を追加し、総額を **3億3,615万円** とする。

土地区画整理事業 (第3号補正)

歳入歳出にそれぞれ2億243万6千円を追加し、総額を **7億5,081万1千円** とする。

下水道事業 (第4号補正)

収益的収入に114万5千円を追加し、
4億741万3千円 とする。
収益的支出に59万8千円を追加し、
3億9,908万円 とする。

水道事業 (第4号補正)

収益的収入に198万1千円を追加し、
9億2,282万8千円 とする。

資本的収入及び支出からそれぞれ19万8千円を減額し、
収入 **3億3,337万1千円**
支出 **4億6,400万1千円** とする。